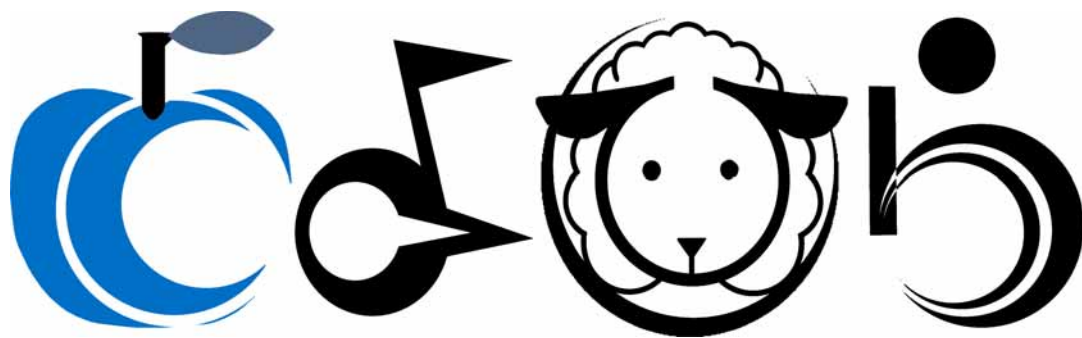




10
2012

編集

豊平区役所総務企画課広聴係
〒062-8612
豊平区平岸 6条10丁目
☎822-2400 内線214・215
FAX 813-3603

とよひら元気印(第70回)

カーリングチーム
北海道銀行フォルティウス



9月15日に行われた
試合の様子



おがさわら あゆみ
小笠原 歩さん(33)

ふなやま ゆみ え
船山 弓枝さん(34)

長く続けられるチームを目指して

今年9月15日に月寒にオープンした札幌市カーリング場、愛称「どうぎんカーリングスタジアム」。小笠原歩さんと船山弓枝さんは、ここを拠点に活動するカーリングチーム、「北海道銀行フォルティウス」のメンバーです。

ソルトレイクシティ、トリノと、二度のオリンピックに連続して出場し活躍した小笠原さんと船山さん。その後は一時休養していましたが、2010年11月に4年ぶりに現役に復帰。多くのファンが待ち望む中、三度目のオリンピック出場、そしてメダル獲得を目指して再び氷の上に戻ってきました。

「休養は、ジュニアの指導や講演など、選手のときとは違った角度から競技を見つめ直す、とても良い機会でした」と笑顔の船山さん。共に結婚や出産を経験し、ママになっての現役復帰となりましたが、「家庭や子育てもある中、周囲の協力がなければ復帰はできませんでした。本当に皆さんのおかげです」と小笠原さんは感謝の思いを口にします。

「長く一緒に続けていけるチームでありたい」と、復帰後の抱負を語る二人。「そのためにはまず結果を残し、もっと多くの方々に喜んでもらうのが一番だと思います」。その言葉には力がこもっています。

「カーリングは感覚が重要なスポーツ」と話す小笠原さん。どうぎんカーリングスタジアムは通年利用が可能なので、「オフシーズンでも、常に氷の上で感覚が確認できるのは大きい。充実した練習ができます」。今後の活躍が期待されます。

二人は、選手としてだけではなく、競技の普及にも力を注いできました。「せっかくなので、ぜひ実際に体験して欲しい。4年に一度だけ『見る』ものだったカーリングというスポーツが、ぐっと身近に感じられると思います」と小笠原さん。船山さんも「一年を通して楽しみながら、世界を目指す選手が出てくるといいですね」。二人の活躍に続いて、カーリングが札幌から広まる日は、すぐそこまで来ているようです。



豊平区の人口・世帯数

人口	215,765人	(+113)
男	100,524人	(+16)
女	115,241人	(+97)
世帯数	110,688世帯	(+72)
(9月1日現在。()内は前月比)		



毎月14日は
とよひらの日

豊平区ホームページ「夢ひらく 花ひらく とよひらく」
<http://www.city.sapporo.jp/toyohira/>

豊平区広報番組「豊平インフォメーション」
FMアップル76.5MHz 毎週木曜日15時～
※10月11日は、区役所からの公開生放送です。
内容は「ちあふる・とよひらの活動紹介」です。

